



一般消費者など63名が参加(奈良市)

日本代協近畿ブロック協議会(田中康三会長)は7月13日午後2時半から、奈良市登大路町の奈良商工会議所中ホールで、公開セミナー「中小企業とお店の為の『売れ込まない』ネット集客はじめの一歩」を開催した。これに一般消費者を含め63名が参加した。

田中会長の冒頭挨拶のあと、講師の有限会社リウム・穂口大悟代表取締役が講演し、これまでに1000社以上という中小企業・個人商店へのコンサ

ルトインク経験から培ったネット集客等についての有益な多くの情報と具体的なノウハウをわかりやすく提供した。

「お客様は商品・サービスについてまずは検索して調べるといふ時代だが、本業で忙しきどうネットを使ってよいかわからぬ方が多いと思う。まずはホームページ、ブログ、SNSの強み、特性をしっかり把握すること」と述べ、①仕事・サービス、②長

に表示されるようにする(効果期待できる「ブログ」、③友達の間で遠くまで拡散が期待できる「SNS」を連携すること)で相乗効果が生まれる。

また、これらに、④長絞込み、自社の強みをお客様の悩みを解決するための独自商品、サービスとして提供で

## 「売れ込まない」ネット集客で公開セミナー

リウム・穂口代表が講演

日本代協近畿ブロックが開催

「売れ込まない」ネット集客で公開セミナー

日本代協近畿ブロックが開催

へこのこだわり、思い入れを盛り込んで自分を伝える、分身としての位置づけの「ホームページ」を顧客が商品の必要性を感

核に、②顧客に役立つ情報をできるだけ高頻度で記事にし、その蓄積によりSEO(検索結果の上位

期間にわたりダイレクトでフォローが可能なら「メルマガ」を加えることで、顧客が商品の必要性を感じたときに自社を思い出すてもらえることができる

最後に、奈良県代協平尾武士会長が閉会の挨拶を述べ、セミナーは終了した。